



# 3 JAPAN REGION

**Volume 25**  
**March 2007**

Vol. 25 No.3. April 2007

## 目 次

### Table of Contents

日本リージョン会長挨拶 .....	The President's Message	1
第25期日本リージョン年次大会ご案内 .....	Invitation to the 25th Japan Region Annual Conference	2
大会への派遣員の皆様へ .....	Notice to Delegate to Region	3
派遣員資格確認委員会 .....	Credentials Committee	3
選挙委員会 .....	Election Committee	4
大会での表彰 .....	Awards	4
運営研修会 .....	Management Training	4
大会準備委員会便り .....	Annual Conference Committees	5
訪問したいクラブ .....	Clubs We Want to Visit	9
私たち 楽しんでいます .....	We Are Enjoying Life!	12
会員の声 .....	Members' Voices	14
ITC 宣誓及び声明文 .....	ITC Pledge • Mission Statement of Japan Region	裏表紙

# 第25期日本リージョン会長挨拶

The President's Message

## 共に考え、共に進もう



第25期 ITC日本リージョン会長 石本 美知子

三月に入り、そこかしこに早春の気配がする頃となりました。

この季節は、すべてのものが新しい芽吹きを待ちわびる時期であり、やがて咲くであろう花に対する期待感で胸がドキドキするような感じがして私は大好きです。

さて、今期日本リージョンは「共に考え、共に進もう」をテーマに、少しでもメンバーの皆さんにとって近いリージョンでありたいという事を念頭において活動してまいりましたが、全国87クラブ1500有余名の会員の方たちに日本リージョンの活動を身近に感じて頂くというのはなかなか難しいことだと実感し、もどかしく思っている現状です。

そのような中で、この年4回発行されるリージョン会報誌がメンバーの皆様とリージョン役員会を繋ぐ橋となってくれることを願っています。

未だ未だ先のこととと思っていました日本リージョン年次大会迄あと3ヶ月をきりました。

今期はこれまで一度もリージョン大会が開かれることの無かった九州の地を大会の地に選びました。

これは、九州に初めてITCが根付いて今年で30年になりますが、ITCにとって歴史あるこの地に今迄大会が開かれなかったのは何故？という思いと、九州地方の方たちにも是非ITCを広く知っていただきたいとの気持ちから九州大会を決心した次第です。

又、今期リージョン大会のテーマを「楽しむ」といたしました。

「知る」を楽しむ、「学ぶ」を楽しむ、「聴く」を楽しむ、「観る」を楽しむ等、是非沢山のことをこの大会で楽しみ、吸収してほしいとの願いを込めてこのテーマを選びました。

そして、テーマにふさわしい有意義な楽しい大会にしたいとの思いを込めて、準備委員会の皆さんも初めての経験ながら日夜頑張っって大会に向けて全力投球しています。

この福岡市で開催される第25回日本リージョン年次大会はきっと素晴らしい大会になることと信じています。どうかご期待ください。

私も5月の大会で皆様の笑顔にお目にかかれるのを楽しみにしています。

# 第25回 日本リージョン年次大会ご案内

Invitation to the 25th Japan Region Annual Conference

大会テーマ：**楽しむ**

開催日：2007年5月28日(月)・29日(火)・30日(水)

場 所：JALリゾートシーホークホテル福岡

大会準備委員会は「年次大会 in 福岡」の成功に向けてITCの心を大切にしながら、九州のおもてなしの心を融合・調和させた準備を進めています。

ホテルのリニューアルは完成間近、お部屋も施設も今まで以上に充実します。4月下旬にリニューアルした「JALリゾートシーホークホテル福岡」において、大会に向けて最終確認を行います。大会準備委員会一同、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

<よかところばい、待とうばい>



第2回大会準備委員会 全体会の様子

場 所：岡山国際ホテル  
日にち：3月12日(月)

各委員会連携、打ち合わせの様子  
受付委員会



## \*\*\* ホークスタウン情報 \*\*\*

ホテル4階のフロントから続くショップの数々は、歩くだけでも楽しくなります。洋服、バック、リラクゼーションサロン、占いの駅・似顔絵、お土産に最適な九州物産館・・・

34・35階はスマートなインテリアと新感覚メニューを伴った西洋料理・鉄板焼・寿司バー・レストランに、この4月生まれ変わり、より一層ご満足いただけます。

大会コーディネーター  
江藤 玲子 (大分クラブ)

コ・コーディネーター  
加藤 正枝 (岡山あくらクラブ)

## リージョンへの 派遣員の皆さまへ

日本リージョン議会法規役員 中 馬 知津子

大会第2日目、5月29日（火）午前9時からJALリゾートシーホーク

ホテル福岡の1F「ナビスA,Bの間」に於いて、派遣員へのブリーフィングを行ないます。

ここでは、リージョン大会を有意義で建設的な大会にするため、又審議をスムーズに進行させるためにその手順の説明があります。各派遣員は、1Fロビー派遣員資格認証委員会デスクにて所定の確認を受け、ご出席下さいますようお願いいたします。派遣員の任務には、審議における討議と表決への参加、次期役員及び指名委員会の選挙などがあります。予告されている修正案は各自クラブで十分に討議し、クラブの意見を大会会場で伝えられるように準備しておくことは勿論ですが、審議の場でも出された修正案や討議にその都度対応し、判断できるように、会則や議事法の下調べもしておいて頂くと好都合です。

当日は、会員皆さまの納得のいく議事運営が進められますようお願いしています。

## リージョンと クラブの架け橋

派遣員資格確認委員会委員長 善 塔 貴美子

派遣員の皆様は、クラブの代表者として大会に参加されます。大会

には必ず「信任状」をご持参ください。5月29日、30日も1階ロビーで受付登録を済ませたあと、その並びの派遣員資格確認デスクで信任状を提示して、クラブ名のついた「たすき」を受け取り着用してください。「たすき」がないと派遣員席に座ることが出来ません。皆様の任務と時間、場所は下記のとおりです。当日 間違えないよう行動し、どうぞ時間厳守をお願いいたします。

### 5月29日(火) 第2日目

- |                   |             |           |
|-------------------|-------------|-----------|
| 1. 登録受付           | 8:20～ 8:50  | 1階ロビー     |
| 派遣員資格の確認          | 8:20～ 8:50  | 1階ロビー     |
| 2. 派遣員への説明会に出席    | 9:00～ 9:45  | ナビスA,B    |
| 3. 開会式、ビジネス・選挙に出席 | 10:00～12:10 | アルゴスA,B,C |

☆ビジネス終了後「たすき」を所定の場所（会場出口）に必ず返却して下さい。

### 5月30日(水) 第3日目

- |            |            |           |
|------------|------------|-----------|
| 1. 登録受付    | 8:20～ 8:50 | 1階ロビー     |
| 派遣員資格の確認   | 8:20～ 8:50 | 1階ロビー     |
| 2. ビジネスに出席 | 9:00～10:00 | アルゴスA,B,C |

☆ビジネス終了後「たすき」を所定の場所（会場出口）に必ず返却して下さい。

## ステップアップ の為に1票を！

選挙委員会委員長 豊川 三千代

リージョン大会派遣員のみなさまへ

第25回日本リージョン大会は来る2007年5月28、29、30日に開催されます。

大会では次期役員及び指名委員3名（異なるカウンスルから1名ずつ）の選挙が行われます。21世紀ITCのステップアップの為にリーダーを選ぶ大切な1票です。クラブで意見をまとめ、その結果を派遣員の皆様は投票して下さい。

### 投票についてのお知らせ

1. 投票は登録された派遣員により大会第1日目（5月29日）に行われます。  
手順はブリーフィング時に説明いたします。
2. 投票用紙は選挙委員会が当日用意いたします。
3. 日本リージョン会則第5条「選挙及び役員の任務」をよく読み御出席ください。

## リージョン大会 での表彰のご案内

日本リージョン会員委員長 沢田 郁

日本リージョン年次大会第3日目、5月30日（水）、15：30より下

記の表彰を行います。

- |              |             |
|--------------|-------------|
| ① 20年継続会員    | ② 30年継続会員   |
| ③ 40年継続会員    | ④ 45年継続会員   |
| ⑤ 新入会員最多紹介会員 | ⑥ 会員最多増員クラブ |
| ⑦ クラブ増設カウンスル |             |

各クラブは、①～④について、該当者をリージョン会員委員長までお知らせ下さい。

詳細は、2月配信の『役員会だよりNo.7』にて既にクラブ会員委員長宛にお知らせしておりますが、継続年数の計算方法については充分ご注意下さい。

## お知らせ

日本リージョン次期会長 加藤 啓子

### 1. CMT (Council Management Training) カウンスル運営研修会

5月28日（月）	12：00～12：30	受付 登録	1F ロビー
	12：30～13：30	開 会 昼 食	アルゴスD
	13：30～15：45	全 体 会	アルゴスD
	13：45～15：00	分 科 会	

次年度のカウンスル役員・常任委員長を対象とした研修です。

\*上記研修会への出席予定者にはカウンスル会長を通じて後日詳細をお知らせいたします。

### 2. TPP (Training Power Pack) トレーニング パワー パック

5月28日（月）	15：00～16：30	TPP	アルゴスD
----------	-------------	-----	-------

年次大会公式訪問者による研修です。

CMT参加予定の役員、委員長以外の方も参加できます。

## 大会準備委員会便り

### <登録委員会>

委員長 小田 和子（豊中クラブ）

クラブ CLO の皆様には、JTB 登録画面を通して年次大会の各種登録を戴きました事お礼申し上げます。

- ☆ 大会登録の変更締切日は4月24日ですので、お間違えのない様にお願い致します。
- ☆ JTB 関係の「③宿泊、交通、夕食・観光、夕食、エクスカーション」での追加・変更の申込は随時直接 JTB に連絡してください。取消は画面より逐次お願い致します。
- 詳細は役員会便り 6 号 3 - 1 リージョン年次大会の申込手順を参考にして下さい。

### <受付委員会>

委員長 永嶋 順子（九州クラブ）

大会中の登録受付の時間帯は下記の通りです。

#### カウンスル運営研修会出席者

5月28日（月）	12：00 ～ 12：30	1階ロビー	担当：プログラム委員会
----------	---------------	-------	-------------

#### リージョン派遣員

5月29日（火）	08：20 ～ 08：50	1階ロビー	担当：受付委員会
5月30日（水）	08：20 ～ 08：50	1階ロビー	担当：受付委員会

#### 一般会員

5月29日（火）	08：30 ～ 09：45	1階ロビー	担当：受付委員会
5月30日（水）	08：30 ～ 09：00	1階ロビー	担当：受付委員会

- ☆ 上記以外の時間帯は原則として受付カウンターをクローズさせていただきます。但し都合で時間帯外にお出でになる方のために、担当者が待機します。全面閉鎖の場合は緊急連絡先を表示致します。
- ☆ クラブの派遣員は欠席者、遅刻者を確認の上、その方の登録をしてキットを受取って下さい。
- ☆ 全ての登録受付は1階ロビーの受付カウンターで行います。

### <儀典委員会>

委員長 片山 一子（九州クラブ）

#### ☆ 入場行進について

大会開会式では例年通りカウンスルとクラブ会長の入場行進を行います。

行進手順の詳細は所属カウンスル会長を通じて各クラブ会長に事前にお知らせします。

欠席の場合は必ず代理をたて代理人の氏名を **4月30日**迄に入場行進担当委員の成定正子（ひろしまクラブ）Eメール：popi1111@theia.ocn.ne.jp TEL/FAX 082-295-4696 及び所属カウンスル会長へお知らせ下さい。

#### ☆ 座席指定について

ビジネス時その他壇上及び会場の指定席については関係者に直接送付お知らせいたします。

#### ☆ 晚餐会の座席について

指定席（来賓、役職者）以外は、会場入口でくじ引きにより決まりますのでご了承下さい。

## ＜名札・リボン・キット＞

委員長 塚崎 彰子（九州クラブ）

- ☆ キットは、作成上の時間を考慮して、4月24日以後の変更はいたしません。
- ☆ リボン・名札は、例年通り各役員・委員長・会長・派遣員等にリボンを着けていただきます。また来期も使用いたしますので、確実な返却をお願いいたします。

## ＜食事委員会＞

委員長 森 和子（福岡クラブ）

- ☆ 今年も大会パスカードが食事券となります。
- ☆ 晩餐会は正餐です。ゆったりとした会場で福岡ならではの海の幸、山の幸をご賞味下さい。
- ☆ 大会会場の JAL シーホークホテルは九州随一のユニークなリゾートホテルです。日頃のお疲れをいやして、のんびりと九州の春をお楽しみ頂ける事と思います。

## ＜ホスピタリティー委員会＞

委員長 大野加津子（九州クラブ）

緊張した公式行事以外の時間、ホット一息、英気を養って頂き、再会、出会いの場所として、ホットなおもてなしを用意しています。是非のお立ち寄りを！

## ＜インフォメーション委員会＞

委員長 橋本きくえ（大分クラブ）

インフォメーションデスクは1階ロビーです。

大会期間中、皆様のご要望、ご質問にお答え出来ますように万全を期して、おもてなしの心と笑顔でお待ち致しております。どうぞ、お気軽にお立ち寄り下さい。

## ＜写真委員会＞

委員長 山崎 文恵（ひろしまクラブ）

- 晩餐会では、各テーブルの集合写真は撮影いたしません。各自でお写し下さい。
- その他、記録写真を写真委員会が担当します。声を掛けて頂けば、予定外でも撮影いたします。

## ＜物品販売委員会＞

委員長 平地 桂子（瀬戸内クラブ）

ITC ロゴ入りトートバッグの購入依頼に際しましては、多数のご注文をいただきましてありがとうございました。予定数完売により、リージョン大会での販売はなくなりました。皆様のご協力に心から感謝し、御礼申し上げます。

## ＜エンターテイメント＞

委員長 太田 恵子（ひろしまクラブ）



## BIG BELL

～ ピアノ・歌 ～

### プロフィール

鈴木貴雄、西原大介、共に大阪音大音楽科卒業。

在学中から数々のオペラやミュージカル畑を歩んでいたが、ジャンルを越えた美しい音楽を追求するため、2001年に上京後 BIG BELL を結成し POP 界への転向を果たす。

2003年、アルバム集「Feel New Asia」に阪本龍一、久石譲、東儀秀樹らと共に選出されメジャーデビュー。翌年には「Asian Vision」として東芝 EMI より再リリースされている。現在、全国テレビ朝日系「旅の香り」（日曜18時56分～）のテーマ曲として「藍」が起用されている。

また野村萬歳主演の能劇「夜叉が池」の音楽を担当し出演。

2006年4月から関東地方放送、地井武男司会の情報番組「ちい散歩」（テレビ朝日系、9時55分～）のテーマ曲も担当。

グランドピアノを2台重ねて弾き合い歌い合う他にはないスタイルで幅広い年齢層に支持されており、各地で行うライブの観客数には定評がある。

---

当日の曲目はどうか楽しみにしておいてください。

## ＜観光委員会＞

委員長 中村 澄子（福岡クラブ）

☆ 観光デスクは1階ロビー受付カウンター横です。

☆ 福岡市内や近郊の観光・案内地図、また飲食店などのパンフレット等も用意してお待ちしております。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

## <その他のお知らせ>

☆ 晩餐会の着替えは、3階婦人更衣室をご利用ください。

☆ 荷物送り先 JALリゾートシーホークホテル福岡  
〒810-8650 福岡市中央区地行浜2-2-3 Tel: 092-844-8111代表

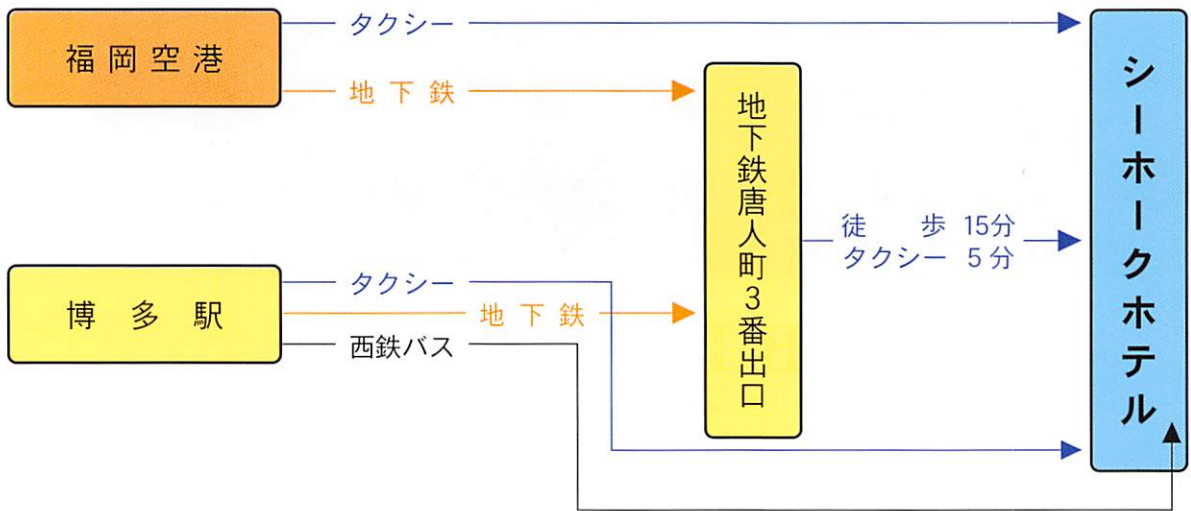
宿泊会員用：JALリゾート シーホークホテル福岡 フロント気付

〇月〇日宿泊 ITC 〇〇クラブ 氏名・・・宛

大会準備用：JALリゾート シーホークホテル福岡 宴会予約気付

ITC 〇〇役員、〇〇委員会、責任者 氏名・・・宛

☆ JALリゾートシーホークホテル福岡へのアクセス



☆ 交通のご案内

タクシー 福岡空港より約20分 3,500円位（都市高速利用）  
JR博多駅博多口より約15分 3,000円位（都市高速利用）

市営地下鉄 福岡空港より唐津・前原方面 唐人町下車 290円  
博多駅より唐津・前原方面 唐人町下車 250円

西鉄バス 新幹線博多口を出て右隣の交通センター1階5番乗り場39番又は306番で  
シーホークホテル前下車220円 約25分

北九州方面へ →



← 唐津方面へ

## 浜松クラブ



我が町、浜松は平成19年4月1日から政令指定都市となり、人口約82万人です。

東西の経済、文化の接点といわれ、楽器、オートバイを中心に世界企業の輩出をしてきました。

浜松地域にはテクノポリスや浜名湖頭脳公園など、その視点は常に世界を見つめています。

その反面「浜松といえば？」の問いに多くの方が「ウナギ、浜名湖」と答えてくれます。

温暖な気候に恵まれ、食べものは、ウナギ、みかん、お茶などで、また風光明媚も抜群をほこっています。南は遠州灘に面し、風紋の美しさで有名な中田島砂丘、北に目を向けると、大天竜川に沿いながらの秋葉山系、佐久間ダムと山と海の自然美が堪能できます。

市内に出世城とうたわれている徳川家康の城跡もあり、桜の季節には多くの人で賑わいます。

5月3、4、5日の3日間には浜松まつりが繰り広げられ、市民のやらまいか精神で、大凧合戦、御殿屋台の引き回しなど大イベントが行われます。

是非是非一度お越しになりご覧ください。

柳瀬 昌子



## 徳島クラブ

徳島から連想されること、やっぱり「阿波踊り」ですね。ITCでも神戸で開催された世界大会前夜祭のフィナーレで、また、クラブ例会でも披露させていただくなど、ご一緒に楽しんでいた方もたくさんいらっしゃいます。

もっとフィーバーしたい方は是非、8月12日～15日

の本番にお越し下さい。その他の日は「阿波踊り会館」にご案内します。

4年前、徳島クラブ10周年記念例会でご披露して下さった阿波踊りの伴奏音楽「よしこの」の名手「お鯉さん」は百才を迎え、なお、お元気に艶やかに歌い続けておられます。

「阿波は芸どころ」こんな言葉がある県内各地には「人形浄瑠璃」とよばれ、伝承されている文化があります。その上演施設「農村舞台」の数が日本一多く、百棟位残っています。また、人形座や太夫部屋などのアマチュアの活動団体数も日本一。小学生から中高齢者まで、市民に広く深く浸透しています。好季節には各地の農村舞台、公園に特設された「小屋掛け」などで公演が行われています。昨今、得難くなった青空、おいしい空気、木々のざわめきのなかお弁当を広げ、人情豊かな雰囲気を感じられるのどかさは最高の贅沢。



もっと手軽に、徳島市内には「傾城阿波鳴門」の主人公・阿波十郎兵衛の屋敷跡とされている所に常設の舞台があり、地元の方達の上演を見ることができます。

今秋、徳島で開催される国民文化祭に向け、各分野ですでに練習に拍車がかかっています。日本各地の文化が集う10月はお奨めですが、他にも鳴門の渦潮が直下に見られる「渦の道」・「大塚美術館」などなど楽しみは山ほど・・・徳島クラブへどうぞお出かけ下さい。

森住 美智子

## 金沢クラブ

金沢クラブのある金沢市は、北陸の中核都市として、現代的な町並みの中にも豊かな自然や、藩制時代から受け継がれた伝統文化や景観が、今も色濃く残っている街です。

金沢と言いますと、皆様はきっと加賀百万石の城下町であり、日本三名園の一つである「兼六園」を思い浮かべられることと思いますが、今回はおもに古い金沢の「こまちなみ」の紹介をさせていただきます。「こまちなみ」とは歴史的風情を残している町並みのことです。

金沢の中心部には、藩制時代に形作られた道路や用水といった町の骨組み、武士の町・町人の町などといった町の区分を残しながら、その上に現代までの市街地が積み重ねられてきておりました。この中で、市内のあちこちにかけての町の歴史を色濃く残す町並みが残り、金沢の大きな魅力となっております。



よく知られている茶屋街や武家屋敷群、寺院群だけでなく、ちょっと裏通りを歩きますと歴史的な風情を感じさせる、すてきな金沢に出会うことができます。

また、特に皆様にお勧めしたいのは金沢には美味しい銘菓や郷土料理などが数多くある事です。このほかに、市民の台所でもあります近江町市場では、日本海から捕れた新鮮な魚介類や地元特産の加賀野菜などが訪れた人達を楽しませてくれます。金沢をゆっくり散策しながら、美味しい郷土料理を堪能されるのは如何でしょうか。

このような落ち着いた豊かな街の、その中心部のホテルで私たちはITCを学んでおります。

皆様、北陸の古都金沢へ是非お越しくださいませ。

善田千香子



## 夢太鼓

岡崎クラブ 安藤 悦子

私たち ITC 岡崎クラブは、今年の4月で10周年を迎えます。

チャーター間もない1998年の京都のリージョン大会で見た、女性ばかりの太鼓の演奏が、私たち「夢太鼓」結成のきっかけとなりました。

「かっこいい!!」「私たちもやりたい!!」「やるやる!!」

素敵なた鼓を見てしまった私たちは、見るだけでは留まらず、勢いと、好奇心と、乗りでスタートした訳です。

9年の間には、色々な場所で演奏させていただきました。岡崎市のお祭りイベントに参加、ボランティア活動、愛知万博にも出演が叶いました。

一番の思い出は、2003年の名古屋で行われたリージョン大会前夜祭に、出演できたことです。この時が、メンバー全員絶好調の時代だったように思われます。

「和太鼓」の“和”は、調和するという意味が含まれているのではないのでしょうか。大太鼓、中太鼓、桶太鼓、こんころ、ちゃらぼこ、絞め太鼓、色々な大きさ、色々な音色の太鼓で、ハーモニーを作り出し演奏します。全員の音が、ぴたっ と合ったときの気持ちよさ！ コミュニケーションの図れるメンバーだからこそ、演奏するのが楽しいのだらうと思います。ITC の学びに順ずるものが、ここにはあるのではないのでしょうか。

最近では、腰や腕や膝などの痛みを訴えるメンバーが増え、存続が危うくなってきています。まだまだ未完成な「夢太鼓」ですが、10周年を目途にファイナルライブを考えている今日この頃です。



太鼓の紹介させていただきます。

前列両脇が中太鼓、真ん中で座って打っている3台がちゃらぼこ、おくに少しかくれている胸の黒いのが桶太鼓、そして中央奥が大太鼓（これは、少し小さめの太鼓です、女性ばかりで大太鼓の本当に大きいものは運ぶのがむりなので、小さめの大太鼓にしております）

ちゃらぼこがリズムをきざみ、それに合わせてそれぞれのパートを打ちます。

写真から、イメージが伝わりましたでしょうか？ うれしく思います。

## ITCゴルフコンペ

大阪クラブ 坂口 正子

ITCゴルフコンペの歴史は古く、会員の親睦と自己の技術の向上を目的として1989年に発足しました。春と秋の年2回コンペは開催され、現在まで18年間続いています。

このコンペ開催の経緯は、阪神クラブと大阪クラブの会員4名でプレーしていた折、関西在住のゴルフをしている会員に声を掛けコンペを開催してはということになりました。ITCゴルフコンペ規約を作成し準備を整え、第1回ITCゴルフコンペを兵庫県の旭国際東條C.Cに於いて12名の参加で開催できる運びとなりました。その後、第10回記念コンペは三重県の白山ビレッジG.Cに於いて1泊2プレーで行われ、第30回記念コンペは2006年11月大阪府の聖丘C.Cで開催されました。

当初4人から始まった会でしたが、現在では約50名の会員が名簿に登録されています。コンペの優勝者とブービーが幹事を務め、次回コンペの案内を全員にE-mailで発信します。

案内状の作成、登録受付、記念品の準備、会計報告等にITCでの訓練が随所に生かされています。ラウンドの組合せは会員交流を旨とし、他カウンスルや他クラブの会員と一緒にプレーできるよう考慮されています。小さなゴルフボールを無邪気に追いかけるITC会員の姿は、会合ではお目に掛かれない一面に触れることができ、新鮮な驚きと共に貴重な時間を共有しています。

表彰式では悲喜こもごも、何事にも挑戦意欲旺盛なITC会員は、次回こそは優勝とお互い声を掛け合って楽しかったコンペは終了します。次回は4月5日読売C.Cで開催されます。桜舞うグリーンに会員の歓声が響く事でしょう。



# 会 員 の 声

## リージョン会報1号、2号を読んで

会報1号の、第25期日本リージョン会長挨拶「共に考え、共に進もう」の何と温かく説得力のあるメッセージ！「北風と太陽」の物語を懐かしく思い起こしました。

組織が大きくなるにつれ、上部からの一方通行の指令に無条件で従う事が多く、会員の声が届かなくなり、それが会員減少にも繋がっているのではと思っていましたが、今期の会報を拝読し、リージョン役員会がとても身近に感じられました。また、役員・委員会の皆様が、私達会員の為にご尽力下さっている様子が、生き活きと伝わってまいります。

又、ここ数年、FtBからの膨大な情報に無駄な部分が多く、もっと簡素化して、むしろリージョン会報1号、P.10~15のように、国際の会計報告や年間計画など我々会員にとって大切な情報を知らせて頂けたらと思います。

リージョン会報次号を楽しみにしております。

名古屋クラブ 石川 浩子

## 男性会員の独り言

サンデークラブは男女半々の構成だが、カウンスル会合、リージョン大会に出席して女性パワーに圧倒された。これだけ知的で、品があり、輝いている女性軍団が存在すること自体大変な驚きだった。次第に慣れてくると、折角これだけの人達が集まりながら、コミュニケーション技術と指導力の向上に努め、世界中の理解を促進するだけでいいのか、更に何かすべきではないのか、と思うようになった。

会員は、ITCで培ったスキルを活用して、自らの思想信条をもっと外部に発信すべきではないか。勿論そうなさっている方も多いとは思いますが、外部発信を競い合うようなムードがもっとあってもいい。関連していえば、スピーチコンテストも、スキル面より、もっと内容に評価の重点が置かれるべきではないのか。

今やIT時代で、その気にさえなれば、いくらでも簡単に情報発信できる。マスメディアの特集なども意見のメールを求めているし、首相官邸メールも反応を期待している。澎湃として起こる大勢の声を当事者は無視できない。

話は変わるが、会員増強の観点から男性会員増強に注力されることも必要ではないか。小生自身、ITCで啓発され、学ぶことは多いし、第一キラキラ輝く女性軍団に居ること自体幸せだ。ゲーテのファウストの終章「永遠なるものにして、女性的なるものわれらを彼方へと導き行く」ITCの存在を知れば、これだけの女性軍団に惹かれる男性は沢山いるはずである。

サンデークラブ 安福 具弘

皆様の声をお待ちいたしております

— 訂 正 —

会報 2号 P12 1行目

2007年 5月30日(木) ~ 5月31日(金) 2日間

2007年 5月30日(水) ~ 5月31日(木) 2日間

**編 集 後 記**

会報 2号、3号には多くの皆様からすばらしい原稿をお寄せいただき感謝申し上げます。特に3号では男性会員からの声が初めて寄せられました！うれしいです。また私たちが一生懸命に作った会報に対するご意見をいただくと、皆様が読んでくださった手ごたえが感じられ、励みになっております。

皆様の寄稿をお待ちいたしております。

編 集 者：武内 浩子

スタッフ：播磨由美子 海老原あかね 清水 仁美

ITC日本リージョン会報 Vol.25/No.3  
編集・発行：第25期 ITC日本リージョン  
印刷：上野タイプ印刷(株)



## ITC Pledge

ITC 宣誓

We, as members of International Training in Communication, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

我々国際トレーニング イン コミュニケーションのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

2006—2007

## ITC 日本リージョン 声明文

*Mission Statement of Japan Region*

ITC 日本リージョンの使命は、ITC の目的とするコミュニケーション技術、組織運営の技術を習得する機会を会員に提供してリーダーシップをそなえた社会人を養成し社会に貢献することにある。

The mission of ITC Japan Region is to present the members opportunities for quality training in communication and leadership skills which are the purposes of International Training in Communication and benefit the society by providing mature individuals.